

遺伝的不良形質『骨格粗大症/SD』について

令和7年4月1日付で農林水産省から、肉用牛の遺伝的不良形質に対する対応方針に基づき「骨格粗大症（SD）」のプロファイルシートを作成・公表したとの通知がありました。

農林水産省HP：骨格粗大症（SD）の正しい理解と利用について（リーフレット）
https://www.pref.shimane.lg.jp/industry/norin/gijutsu/chikusan/for_junior/SD.data/index-46.pdf

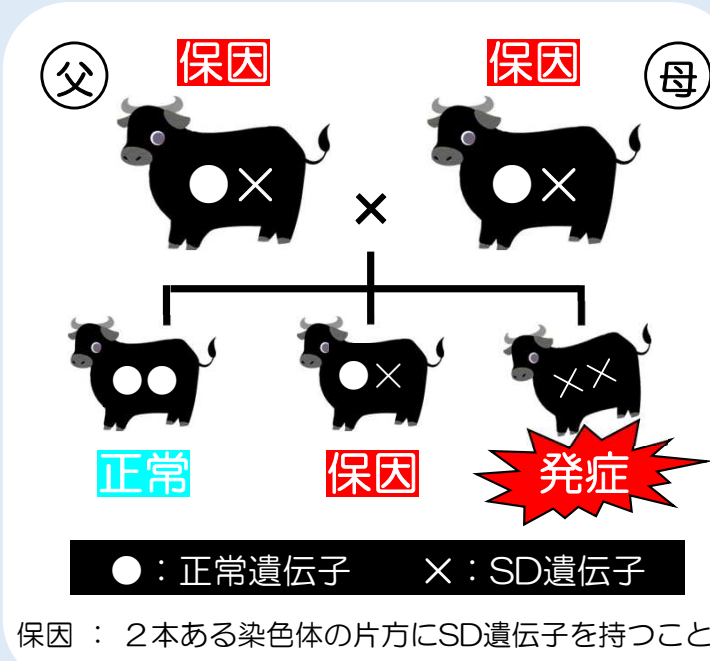
★骨格粗大症/SDとは？

【原因】

- ・SD遺伝子が父母両方から伝わると発生
- ・SD遺伝子を持つ親同士の交配により、
発症牛が生まれることがある

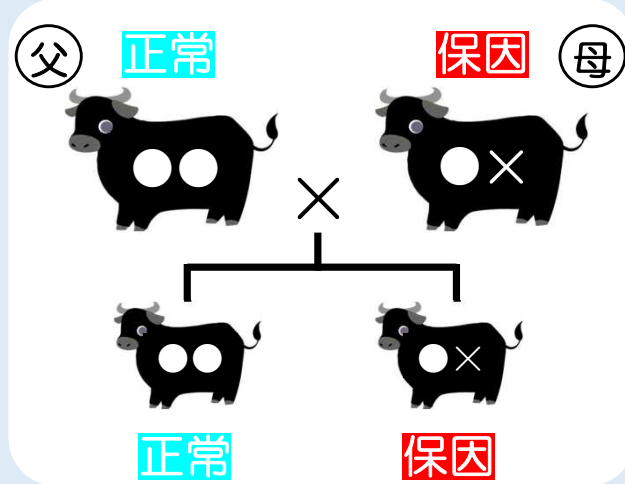
【症状】 ※致死性は極めて低い

- ・四肢の関節が太い、肩付きが悪い
- ・体高は高いが肥育しても横幅が出ない
- ・出生時に過大子となることもある



★遺伝的不良形質を防ぐには？

この不良形質は保因牛では発症しません。
そのため、雌牛が保因している場合や、
保因状況が分からない場合でも、
正常な種雄牛を交配することで発症を防ぐことが可能です。



○広島県有種雄牛のSD保因牛一覧

区分	名号	父牛	母方 祖父牛	母方 曾祖父牛	SD結果	備考
基幹種雄牛	勝山桜	勝白福	美国桜	勝白	保因	
待機種雄牛	波平桜	沖茂神竜	勝白	安平	保因	凍結精液販売停止中

※その他の種雄牛はSDを保因していません。

○お問い合わせ先

広島県農林水産局畜産課（酪肉振興グループ） TEL：082-513-3598
広島県立総合技術研究所畜産技術センター（育種繁殖研究部） TEL：0824-74-0338